



SDCs



~Smile(笑顔)・Dream(夢)・Challenge(挑戦)~

[令和5年度 7・8月号]

文責:校長 菊池みどり

☆1 学期を振り返って☆

めざす児童生徒像[やさしく かしこく たくましく]

- やさしく**・義務教育学校のよさが一番よくあらわれる部分です。異学年交流が当たり前になっており、普段の生活の中で、思いやりをもってやさしく声をかけたり、接したりする姿をよくみかけました。
- かしこく**・テストの点数に表れる学力は、少人数制で個別最適化の学びができていてしっかりと身につけています。生活面のかしこさも個人差はありますが、生活への工夫がみられたり、様々な体験で仲間とともに楽しく活動したりする姿がみられました。
- たくましく**・人に優しいことで、自分にも優しいところがあります。卒業後、精神的な自立が少しでもできるよう、**積極性**や人前で自分の考えを言える**思考力・表現力**をもっと、伸ばしていく必要があります。また、最後までやり遂げること(**忍耐力**)、何かを継続することの必要性を感じました。

☆「たくましさ」を育てるには・・・どうすれば???

「~Well-Being~ウェルビーイングの向上をめざして」

次の日本教育の基本計画に登場する言葉。直訳すると、「よい状態」。調べてみると、「持続可能な幸福」人や地域社会が幸せや豊かさをずっと感じることができる！興味のある方は調べてみてください。・・・では、ウェルビーイングを向上させるためには、何か必要なのか?? 「**非認知能力**」を高めることが大切???

☆非認知能力とは

興味や意欲、協調や自信など、人の内面に関する能力のことです。テストの点数のように、はっきりとした数値では表せないものの、これからの時代を豊かに生きていくために大切な要素。昔からずっと言われていましたよね。

具体的には・・・

- ・コミュニケーション力 ・判断力 ・思考力 ・表現力 ・忍耐力
- ・創造力 ・協調性 ・共感性 ・主体性 ・探究心 など

見ての通り、どれもテストの点数では表せないものですよね。でも、大人になるとこういう力が求められることは、誰もが承知していることでしょう。このような力を身に付けることで、学力(点数化される力:認知能力)も向上することが分かってきています。

家庭での「非認知能力」の育て方

では、どのように非認知能力を育てればいいのでしょうか。それは、特別なことが必要なのではありません。家庭での声かけや遊びを工夫することで、十分に育てることができます。しかし、普段の生活の中では、親も子供も余裕がない・・・夏休みはいろいろな体験のチャンスです。ぜひ、親子でともに楽しんでほしいです。子供たちに計画を立てさせるのもいいですね。時間をかけて何かを作るのもよし。(考える・判断する・決定する・最後までやる・・・)

いよいよ、夏休み!
この夏、親子でOO
Challenge
しませんか!?

~宿題に追われる夏休みにさようなら~

夏休み、親子で「○○」Challenge！ ～非認知能力を育てるコツ～

[HP:そだち&まなびより抜粋]

1. 夢中になって遊ぶこと(環境をつくる)

遊びを自分で見つけ、自分なりにいっぱい楽しみ、試行錯誤を重ねることで、主体性を身に付けていきます。親は見守り、うなずき、一緒に楽しんで共感することで、子どもは自分が認められていると感じ、自尊心や自己肯定感が育ちます。

2. 自分で選んで決めること(経験をさせる)

「○○ちゃんはどうしたい?」「○○ちゃんはどうの乗り物に乗りたい?」などとたずねる。自分で選ぶ子どもは決定権を持てることで、自分が尊重されていると感じます。思考力・判断力がついて、自立心が育まれるだけでなく、自尊心・自己肯定感も育ちます。

3. 子どもの成長を喜ぶ(やればできる気持ち)

以前はできなかったことができた!という成長を認め、肯定的な言葉をかける。そうすることで、自己肯定感や、次もやってみようという挑戦意欲・自立心が育ちます。

4. 子どもに「ありがとう」と言う状況を作る(継続するお手伝い)

「ありがとう」は最高の褒め言葉。子どもに家でのお手伝いのひとつを任せ、継続させます。そして、「いつもありがとう」と声をかけます。褒め言葉もらった子どもは、自己肯定感を身に付けることができます。また、継続することで、忍耐力と工夫改善の思考力がうまれます。

親がしてはいけない、3つのこと

1. 子どもが失敗をしても先回りをしない(小さな失敗から学ぶ)

失敗しても責めず、何がだめだったのかを考えさせて次につなげる。

2. なんでも命令や指示をしない(考えて動く声かけ)

「こうだから、こうしてほしいんだけど、どう?」自己決定→主体性

3. 友だちや兄弟と比較しない(一人一人の個性を尊重)

「非認知能力」を育てることは、普段の生活で無理なく実践できることばかりです。親のたくさんの愛情(甘やかしてない)で、豊かな人生を送れる子供たちに育ててほしいですね。

～お知らせ(寄贈)～

6月27日(火)に、「美郷町商工会女性部」部長の甲斐文代様、事務局の甲斐綾様が来校され、学校で子供たちのために活用してくださいと衛生用品を寄贈していただきました。山本養護教諭と田中養護教諭も、たいへん感謝しておりました。学校は、いろいろな形で地域に支えられていることを再確認いたしました。本当にありがとうございました。大切に使用させていただきます。



8・9月行事予定

- 24日(木): [9年ヘルスサポート]
- 28日(月): 第2学期始業式
- 1日(金): 第2回実力テスト(9年)
- 5～7日(水): ウェイクボード体験(7～9年)
- 21日(木): 日向・東臼杵地区英語暗唱弁論大会
- 24日(日): 地区中学校秋季体育大会
- 29日(金): 美郷北学園祭

学校ホームページを随時更新中!

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/2012/htdocs> ☆



学校だよりも、ホームページに掲載中!

※6月号の400mRの氏名が間違っていました。[菊池篤輝→菊田篤輝]。訂正してお詫びいたします。